学校番号	319

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	3 単位	年次	3 年次
使用教科書	高等学校「現代文 B」　（第一学習社）						
副教材等	新演習　現代文アチーブ３　三訂版　(桐原書店) 読解現代文必携　キーワードの卵（尚文出版） トータルサポート新国語便覧（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生となり、社会に出て必要となる国語の力を身につけることを心がけよう。
・文章の理解はもちろんのこと、その内容に対する自分の感想・意見を表現・発表できるように意識をして準備してください。
・わからない言葉については辞書を引くなど、語彙力を増やす努力を怠らないようにしてください。
・予習として必ず本文を読んでおこう。授業後もノート等で内容を振り返っておこう。
・提出物の期限は守ること。定期考査は学習計画を立てて臨むようにしてください。

2　学習の到達目標

・近代以降の様々な文章を読む能力を高める。
・ものの見方、感じ方、考え方を深める。
・教材を通して、自らの生き方を考える契機とし、人生を豊かにする態度を養う。
・論理的な文章の読解を通して、語彙力を高め、論理の展開や要旨を正確に捉える。
・文学的な文章の読解を通して、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c：書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	近代以降の文章の読解を通して、国語で理解し表現する力を進んで高めようとしている。また、国語で表現する力の向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりする力の向上を図ろうとしている。	自分の考えをわかりやすく表現しようとしている。相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書く力の向上を図ろうとしている。	多様な分野に関心を持って文章に親しみ、目的に応じて幅広く読み、自分の考えを深め、発展させている。的確に文章を読み取る力の向上を図ろうとしている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。

評価方法	・行動の観察 ・記述の点検 （ノート、ワークシート等）	・行動の観察・分析 ・定期考査	・記述の点検及び確認（ノート、感想文、問題集等） ・定期考査	・行動の観察・分析（発問評価・発表等） ・定期考査	・行動の観察 ・記述の確認 ・小テスト ・課題の提出 ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	現代評論	未来世代への責任 写真の持つ力	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:評論の読み方に習熟する。 b:環境問題について話し合い考察を深める。 c:自分の考察を的確に表現する。 d:様々なメディアの表現の特徴について理解する。 e:評論の用語を理解する。	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査
	現代小説	バグダッドの靴磨き	○	○	○	○	○	a:現代社会をテーマとした小説を読解する。 b: 話し合いを通して、戦争に巻き込まれた主人公の心情に迫る c:自己の問題として考えたことを表現する。 d:作品の背景と登場人物の心理を理解する。 e:現代社会のキーとなる用語を理解する。	行動の観察 記述の点検 観察・分析 ノート点検 小テスト 定期考査

2学期	近代小説	枯野抄	○	○	○	○	○	a:ある程度の長さのある小説の読み方に習熟する。 b:人間の心理について考えを深める。 c:他者に伝わる感想を書く。 d:芭蕉という表現者を主人公とする小説を通して、表現に対する考察を深める。 e:芥川龍之介について、知識や関心を持つ。	行動の観察 記述の点検 観察・分析 ノート点検 小テスト 定期考査
		舞姫	○	○	○	○	○	a:文語体の小説を読解する。 b:登場人物を自分に引きつけて意見を述べる。 c:内容を理解した上で、主人公の生き方について文章を書く。 d:近代の代表的な小説を読み、時代や人間のあり方について理解を深める。 e:森鴎外をはじめ、近代文学の文学史についての理解を深める。	行動の観察 記述の点検 観察・分析 ノート点検 小テスト 定期考査
3学期	近代評論	現代日本の開化	○		○	○	○	a:まとまった分量のある評論を読解する。 c:「日本の開化」の特徴について正しく理解した上で自分の意見を書く。 d:評論を読むための文章構成への理解を深める。 e:講演当時の歴史的背景について理解を深める。	行動の観察 記述の点検 観察・分析 ノート点検 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力
e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。